

◆大会日程

受付全体会（多摩市民館）					移動 昼食	分科会（登戸小）	
受付	全体会	休憩	講演	連絡		前半	後半
9:30 ～ 9:50	9:50 ～ 10:30	10:30 ～ 10:40	10:40 ～ 12:00	12:00 ～ 12:05	12:05 ～ 14:00	14:00 ～ 15:10	15:20 ～ 16:30

◆全体会

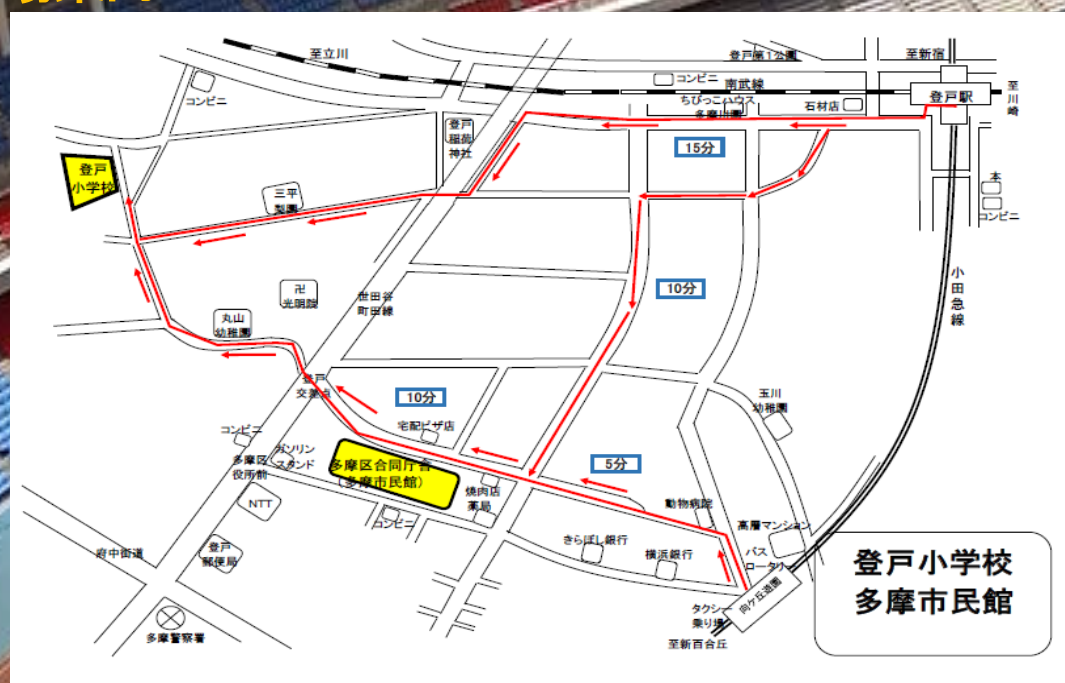
1 開会式

- (1) 開会の言葉 神奈川県小学校教育研究会 副会長 佐藤 公孝
 (2) 挨拶 神奈川小学校教育研究会 会長 宮澤 達寛
 県小教研川崎大会 運営委員長 濱田 浩一
 (3) 祝辞（予定） 神奈川県教育委員会 教育長 桐谷 次郎 様
 川崎市教育委員会 教育長 小田嶋 満 様
 神奈川県公立小学校長会 会長 小沼 徹 様
 (4) 来賓紹介 神奈川県小学校教育研究会 副会長 大谷 京司
 (5) 次期開催地挨拶 次期中央研究大会（座間市）委員長 小宮 美紀
 (6) 閉会の言葉 神奈川県小学校教育研究会 副会長 中澤 道則

2 記念講演

演 題 「2020 年 新学習指導要領全面実施を前に
 小学校の外国語教育で大切にしたいこと」
 講 師 文部科学省 初等中等教育局 視学官
 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部
 教育課程調査官・学力調査官 直山 木綿子氏

◆会場案内



各教育委員会 教育長 様
 各教育事務所 所 長 様
 各小学校 校 長 様
 各小教研 関係者 様

令和元年 11 月
 神奈川県小学校教育研究会
 会 長 宮澤 達寛
 第 56 回中央大会川崎大会
 運営委員長 濱田 浩一

令和元年度 第 56 回 神奈川県小学校教育研究会
 中央研究大会 川崎大会

《二次案内》

大会主題

ともに未来を創る子どもたちを育む小学校教育

～自ら学び、心豊かに生きようとする子どもの育成～

日時 令和 2 年 2 月 5 日（水）
 午前 9 時 50 分～午後 4 時 30 分
 会場 全体会〔午前〕 多摩市民館
 分科会〔午後〕 川崎市立登戸小学校
 主催 神奈川県小学校教育研究会
 後援 神奈川県教育委員会 神奈川県公立小学校長会
 川崎市教育委員会 川崎市小学校長会

時下、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、神奈川県小学校教育研究会は、これまで県内各地での意欲的な研究活動により、多大な成果をあげてまいりました。これもひとえに、皆様方のご協力とご指導の賜であると、深く感謝申し上げます。

令和元年度はさらなる研究と発展を願い、第 56 回神奈川県小学校教育研究会中央大会を、川崎で開催する運びとなりました。県下 23 地区研究会及び 20 研究部の先生方の参集を得て、研究発表と研究協議を行います。本研究会の趣旨にご賛同の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

等々力陸上競技場
 Todoroki Athletics Stadium

分科会		運営責任者	提 案 者	テ ー マ	助言者
1	国語	横 浜 稲荷台小 平井 佳江	大和：南林間小 土井 裕登	主体的・対話的で深い学びの創造 ～言葉の力を育てる授業づくりを通して～	県教育委員会 尾上 夏子
			川崎：東生田小 西野 裕子	学校大すき がんばっているあなたに しょうじょうをおくります	川崎市教育委員会 伊藤 悦子
2	社会	横 浜 丸山台小 新井 篤志	綾瀬：綾西小 細川 希	学びを自分自身のこととしてとらえ、 社会とのかかわりを実感できる社会科教育	県教育委員会 武下 憲史
			川崎：西丸子小 西条 雅之	地域への愛情や誇り、地域社会の一員としての自覚を高めていく 社会科学習4年「先人の働き」	川崎市教育委員会 鶴木 朋和
3	算数	横 浜 山下みどり台小 小林 広昭	大和：緑野小 伊藤 祐介	自ら学びを深める児童の育成 ～問いの変容に焦点を当てて～	県教育委員会 栗田 淳一
			川崎：下布田小 中村 新太	考える力を伸ばす算数教育 ～探究的活動を通したデータ活用についての考察～	川崎市教育委員会 松本 崇
4	理科	相模原 青葉小 久保 高志	綾瀬：綾瀬小 青木幸太郎	学ぶ喜びを見出す子 ～“OODA（ウダ）ループ”の考え方を基に～	県教育委員会 吉田 崇
			川崎：東柿生小 岩澤 烈	問題を解決する力を育む理科学習 ～主体的・協働的な学びを通して～	川崎市教育委員会 永田 賢
5	生活 総合	平 塚 なでしこ小 下山 賢治	海老名：今泉小 島仲 京子	生活科を軸として他教科との関連を深める ～「つくろう あそぼう くふうしよう」を通して～	県教育委員会 熊坂 恭子
			川崎：上丸子小 北山 卓	身近な自然とその自然を守ろう、残そうと する人との関わり 【地域町づくり】	川崎市教育委員会 石井 芳宏
6	音楽	相模原 鶴の台小 黒岩由貴子	座間：立野台小 貴家 由衣 中原小 間遠 紘子	共に親しみ、共に楽しむ心をつなぐ音楽 ～他者と協働しながら表現力を 高める指導の工夫～	県教育委員会 松本 恵
			川崎：片平小 小島 光博	音楽的な見方・考え方を働かせ、学びを実感できる授業を目指して ～旋律の重なりを感じ取って表現するための手立て～	川崎市教育委員会 伊藤由佳子
7	図画 工作	相模原 大野台中央小 浅輪 聡	大和：渋谷小 加藤 隆太	創り出す喜びを味わわせる学習指導の工夫	県教育委員会 竹下 護
			川崎：小倉小 大貫 章光	つくりだす喜び 感じる楽しさ	川崎市教育委員会 岩崎 知美
8	家庭	秦 野 北 小 小林 君江	大和：大和東小 園部 涼	基礎基本を大切にしながら、 主体性を育む家庭科学習	県教育委員会 千賀美由紀
			川崎：大師小 田島 綾子	子どもがかかわる 子どもがつくる 子どもが営む よりよい生活 ～家族の一員として生活をより良くしようと 実践する子どもをめざして～	川崎市教育委員会 越 有里
9	体育	横須賀 岩戸小 上杉 孝之	海老名：有馬小 吉村 大地	すべての子どもが楽しく取り組む体育学習の指導法 ～関わり合う活動を大切にした体育学習～	県教育委員会 津崎 永幸
			川崎：高津小 木村征太郎 梶ヶ谷小島村 潤	体と心を育てる体育学習 ～主体的・対話的で深い学びを通して運動の楽しさを味わえる 体育学習をめざして（跳び箱運動の実践）～	川崎市教育委員会 中野 正明
10	道徳	横 浜 さが丘小 中澤 道則	海老名：大谷小 関根かおり	これから求められる道徳性を養う道徳科とは ～多面的・多角的な視点を育てる指導法に着目して～	県教育委員会 安齋 友貴
			川崎：東小倉 工藤 晶平	「考え、議論する道徳授業」	川崎市教育委員会 岡部 啓子

分科会		運営責任者	提案者	テーマ	助言者
11	特別 活動	相模原 広田小 古屋 礼史	大和：渋谷小 藤井 健人	子どもも教師も取り組みやすい学級会 ～合意形成を目指す話合いのプロセス～	県教育委員会 長谷川俊行
			川崎：向丘小 門別 整	夢や希望をもち、主体的に生きる子どもを育む特別活動 ～仲間とともに作りあげる学級活動を目指して～	川崎市教育委員会 高橋 徹
12	特別 支援 教育	川 崎 野川小 伊藤 肇	座間：相模が丘小 橋本奈保子	「互いを認め合い、安心して生活できる 学級・学校づくり」～交流・共同学習を通して～	県教育委員会 高橋 洋之
			川崎：栗木台小 上原 淑枝	特別支援学級「道徳」の授業づくり 「ハッピーバースデー～うまれてきてよかったね」	川崎市教育委員会 中村めぐみ
13	視聴覚 教育	相模原 広陵小 村井 啓人	海老名：柏ヶ谷小 渡邊 亮	デジタル教科機器を活用した授業実践	県教育委員会 中村 賢作
			川崎：上丸子小 湯浅 哲雄	川崎市立小学校情報教育研究会における プログラミングプロジェクトの取り組み	川崎市教育委員会 草柳 譲治
14	学校 行事	横 浜 港北小 大嶋 照美	海老名：東柏ヶ谷小 重岡慎一朗	地域連携を軸にした学校行事の推進 ～地域に愛着をもつ児童の育成を目指して～	県教育委員会 成田 潤也
			川崎：東門前小 松島光太郎 旭町小 清水恭子	行事をきっかけに学級を育てる ～一人一人の良さや可能性を伸ばす支援の あり方を探して～	川崎市教育委員会 田中 康子
15	図書館 教育	平 塚 金目小 鈴木由美子	大和：林間小 迫田 萌乃	学習センター・情報センターとしての 学校図書館の活用	県教育委員会 都 浩一
			川崎：東生田小 森 公洋	絵本で始まる表現活動	川崎市教育委員会 南 奈保美
16	養護	川 崎 西有馬小 山岡 昌子	座間：立野台小 小松 美帆 ひばりが丘小 山本郁子	児童が健康で充実した学校生活を おくための保健室経営 ～健康で安全な生活習慣を身に付けるための保健教育～	県教育委員会 赤澤 夏嘉
			川崎：御幸小 和田 恵子 下平間小 塚越 紀子	「心とからだの健康づくり」 ～メディア機器の使用と健康に視点を当てて～	川崎市教育委員会 築部めぐみ
17	学校 事務	川 崎 麻生小 渡部 伸一	足柄上：松田小 端場 佳代 開成小 白井 宗顕	産休・育休に係る事務手続きについて ～女性と男性それぞれの事務マニュアルの作成～	県教育委員会 高澤 誠
			川崎：日吉小 山川 淳	学習指導要領と学校事務職員 ～学習指導要領改訂を機に学校事務職員との関わりを考える～	川崎市教育委員会 鈴木 克彦
18	食育	川 崎 岡上小 栗田 嘉也	大和：林間小 山下 大輔 引地台小 吉川清美	子どもの心に響く食育 ～栄養教諭・学校栄養職員と共につくる 授業実践を通して～	県教育委員会 柴崎 厚子
			川崎：長沢小 梶原 聖乃	体と心の健康について自ら考え、進んで実践する子ども の育成をめざして～「強い骨をつくろう」の実践を通して～	川崎市教育委員会 鈴木 尚子
19	外国語	相模原 相模台小 佐藤 美佳	綾瀬：綾瀬小 新倉 哲	「外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさや大 切さを感じさせる指導・評価の工夫」 ～カリキュラム・マネジメントの視点で～	県教育委員会 遠藤 寛子
			川崎：百合丘小 佐藤 博臣 真福寺小 知念清志 フュート	「新学習指導要領を踏まえた 教育課程編成と学習評価」 ～話す聞く活動や評価の実践を通して～	川崎市教育委員会 竹内 茜